

『みんなで支える 豊かな川路』の実現！

2023年（令和5年）8月30日

【第71回 天龍峡夏期大学】開催 その2



ポイント：今年は、川路地区にゆかりがある方をお招きし、3回開催しました。
第2講の様子をお知らせします。

と き：7月27日（木）19：00～

講 師：小林 英樹 先生

（ティーチング・アーティスト ドラマティーチャー/脚本家/演出家）

演 題：分からない前提でやっていく

内 容：

小林英樹先生は、1999年に役者と並行して中学校教師に就かれ、2足の草鞋で活躍されました。そして、2011年にはドラマ教育を普及させるために教師を退職し、拠点を東京に移して舞台・テレビで活躍中です。

で和やかな雰囲気でした。

聴講され、大会議室はいつぱい

当日はお友達、恩師の方々も

川路五区のご出身です。

ヤルサイト



小林英樹先生のオフィシ

ドラマティーチャーとは、演劇教育指導者と言うそうです。私はミュージシャンの事かと思っていました！！

演劇と鑑賞の活動をとおして、豊かな心身の表現力と集団のなかに生きる連帯感をもつ個性の人間を育てることが大切とのこと。

ディスカッションをして人を知りたい。⇒そのためには、【分からない前提でやっていく】。意見が違って、すぐに否定しないで、分からなかったのだから当然！すると、失敗しても再スタートができる！新しいことに向かっていくことができる。



【第71回 天龍峡夏期大学】開催 その3



と き：7月29日（土）18：00～ 第3講です

講 師：岩田 智宏 先生

（合同会社クロドテンリュウ並びワインブティック ラターシュ代表）

演 題：酒造りと環境

内 容：

岩田智宏先生は、1958年名古屋で生まれ。18歳で実家のレストランでソムリエをスタート。

食文化や洋酒に興味をもち、1976年にはアメリカに渡って洋酒の研究を続けました。

その後、酒の業務卸会社に3年勤めたのち、1985年に独立して名古屋に『ワインブティックラターシュ』を設立。

そして、2018年より飯田市で葡萄の栽培を始め、『クロドテンリュウ』をスタートさせました。

どうして飯田でワインを・・・

岩田智宏先生は40年間洋酒の世界にいて、ソムリエとして、講師として関わってきた経験からワインの葡萄に適した土地を探した結果です。周りに耕作放棄地が無く、適度に開けて西日が当たる土地が良く、白ワインは桐林が良いと判断して、実験的にクロドテンリュウで始めたものです。

飯田で焼肉に合うワインを作りたい。ワインは、飯田でも販売しますが、飯田をベースとして外に飯田を発信していきたい。

お酒とは何か お酒の楽しみ方 お酒の利用法 違法でないお酒の造り方 等・・・興味のある内容がたっぷりの講義でした。



【地域子育て広場】開催

とき：7月29日（土）10：30～

場所：天竜川総合学習館『かわらんべ』

内容：竹水鉄砲づくり **125名参加**

教育育成委員会（熊谷直樹 委員長）は令和5年度継続事業のひとつである【地域子育てひろば】をかわらんべ（寺澤保義館長）の夏休みスペシャル Day と協賛で開催しました。



しっかり巻いてね！

昨年も人気があった、『竹水鉄砲づくり』を今年も継続して行いました。



真剣な眼差しで講師に注目！

当日は、33℃超えの真夏日、こどもたちは早速、水鉄砲でペットボトルを狙って発射！

水遊びをするには最高の日となりました。

竹水鉄砲講師には、今村公人さん、関谷藤吉さん、他 かわらんべスタッフの皆さんが担当しました。



講師に注目！



見事命中！



ペットボトルが倒れるまでガンバレ！

かわらんべは、第二の公民館
講座の予定を見て
遊びに、勉強に
利用しましょう！ >>>>



もうすぐ完成！



ペットボトルは倒れたかな？